

取扱説明書兼警告文

モノタロウ ブレーキパッド

このたびは、ブレーキパッドをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。
整備業者の方は、取扱説明書兼警告文をお客様へ必ずお渡しください。

■ 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。

いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。



この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は、
死亡や重傷などの重大な傷害に結びつく可能性があります。



この表示内容を無視して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、
その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。

また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。



本製品は重要保安部品になりますので交換作業は必ず認証を受けた整備業者に委託して行ってください。

個人で交換作業を行った場合は自己責任になりますので補償は致しかねます。

※スチール素材が入っているため、ご使用環境により錆が発生するケースもございますので定期的に点検を行ってください。

- この取扱説明書兼警告文には、ブレーキパッドの交換及び運転に当たっての安全注意事項が記載されています。必ずお読みになり理解してからご使用ください。
使用後はいつでも読めるように手元に保管してください。
- 警告事項は必ず遵守してください。お守り頂かないと、ご本人、または他の方が死亡もしくは重傷を負う重大事故が発生するおそれがあります。

■ 点検

1. 本ブレーキパッドの交換時期を守って頂けない場合、ディスクに傷が付きブレーキが効かなくなるおそれがあり大変危険です。交換の目安は摩擦材の残り厚みが4~5mmです。

■ 交換作業

1. ブレーキパッドの交換作業は、認証を受けた整備業者に委託してください。

2. 走行直後のブレーキは熱くなっているため、走行直後のブレーキパッドの交換は火傷の危険性があります。ブレーキが十分冷えていることを確認してから作業を行ってください。
又、摩擦による粉塵の吸い込み防止のためにマスクを、交換作業による怪我の防止のために手袋を着用してください。

3. ブレーキパッドを落下あるいは衝撃を与えると、ブレーキパッドがダメージを受け、所定のブレーキ性能が発揮できない場合があります。

■ 運転走行

1. 以下に示す様な状態で走行を行うと、ブレーキを傷めたり、ブレーキの異常な温度上昇を伴い、製品本来の性能が発揮できず、ブレーキが効かなくなることがありますので、絶対にお止めください。

- 高速走行からの無意味な急ブレーキの繰り返し
- 法定速度を超える無謀な走行
- 最大積載重量を超えた状態での走行
- 長い下り坂でエンジンブレーキを使用せず、フットブレーキのみを使用しての走行
- サイドブレーキが十分に戻されていない状態での走行

2. 水溜りでの走行や洗車などにより摩擦材が濡れた状態の場合、ブレーキが効かなくなることがありますので、ブレーキの効き具合を確認してから走行してください。

3. 交換したばかりのブレーキパッドはディスクと馴染んでいないため、安定した制動力が得られない場合があります。効き具合を確認してから走行してください。

■ 鳴き対策

1. シムの装着

シムにはブレーキ制動時に発生する鳴きを抑える効果があります。使用済みパッドに装着されていたシム（下図参照）を取り外して使用してください。
取り外したシムは汚れを取り、変形・亀裂・錆びが無いか点検してから装着してください。状態が悪いようなら新品と交換してください。

2. グリースの塗布

グリースもシムと同様に鳴きを抑える効果があります。シムと併用することによりさらに効果が上がります。ブレーキパッド装着時に摩擦面にグリースが付かないように注意してください。ブレーキが効かなくなる危険性があります。

- (グリースの塗布位置)
- ①パッドサポートプレートの裏表両面
 - ②バックプレートのスライド部
 - ③バックプレート部
 - ④シム

グリースは使用する箇所の汚れ、錆び等を
しっかり取り除いてから塗布してください。

